

もの忘れが気になったらまずは相談を
郡山市 認知症支援ガイド「つながる」(認知症ケアパス)
を 配付しています



ターゲット 1.3

令和2年4月3日
郡山市保健福祉部
地域包括ケア推進課
担当：上杉 慶子
TEL：924-3561

SDGs ターゲット 1.3 「適切な社会保護制度及び対策を実施し、脆弱層に対し十分な保護を達成する」

もの忘れが気になり不安を感じている方等、不安を一人で背負わないように情報をまとめた冊子「つながる」を新しく発行しました。



「認知症かもしれない」と不安に思っている方、認知症と診断された方、または、認知症の方を介護している方が不安を一人で背負わないように情報をまとめました。

一人で抱えず、誰かに相談するなど、「つながる」ことが大切です。冊子をぜひ御活用ください。

【冊子の主な内容】

- (1) 相談窓口の紹介
- (2) みなさんにお伝えしたいメッセージ
- (3) みなさんにつながる資源の紹介
- (4) 地域の見守りについて
- (5) ご家族や周囲の方へ～接し方のポイント～
- (6) 認知症の方本人からのメッセージ

【配布場所】

郡山市地域包括ケア推進課
各高齢者あんしんセンター（地域包括支援センター）



市ウェブサイトにもアクセスできます

https://www.city.koriyama.lg.jp/fukushi/fukushi_kaigo/7/12331.html

<郡山市の認知症ケアパスについて>

本市では、令和元年6月策定「認知症施策推進大綱」に基づき、認知症になっても希望を持って日常生活を過ごせる社会を目指し、本人の意思に基づいた認知症施策の推進を図っています。

そこで、認知症当事者・家族にアンケート調査した結果および認知症当事者・家族と専門職から構成されたケアパスワーキングにおいて現行の『※認知症ケアパス』の内容を検討し、改訂作業を行いました。本冊子『つながる』は認知症当事者の視点や家族の意見を取り入れ構成されています。

※ 認知症ケアパス：平成27年度に発行し、平成28年度に第1回改訂